

情報公開文書

下記臨床研究は「JA 北海道厚生連札幌厚生病院倫理委員会」の承認および病院長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用は研究計画書に従って、個人情報保護に配慮した仮名加工、匿名加工等の処理が適切に行われており、研究対象者の氏名や住所等の個人情報が特定できないよう、個人情報保護法を遵守して安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また本研究の成果は専門領域の学会や論文で公表される可能性があります、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方、またはその代理人の方で試料・診療情報等が使用されることについてご了承いただけない場合は担当者にご連絡ください。なおその申出は研究成果の公表前までの受付となりますことをご了承願います。

AdvancedTherapy にて治療されている炎症性腸疾患患者の臨床成績に関する研究

1 研究の対象

2002 年 1 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日までの間に、JA 北海道厚生連札幌厚生病院消化器内科(IBD センター)で炎症性腸疾患(IBD)の診断が付き、AdvancedTherapy による治療を受けられた方

2 研究目的

潰瘍性大腸炎の治療についての生物学的製剤の好適症例を解明することを目的とした研究を実施するため、当院で AdvancedTherapy による治療を受けられた方のうち、研究者が診療情報をもとにデータを選択して、分析をおこない、病勢に係る因子の検討を行います。AdvancedTherapy とは、従来の 5ASA 製剤やステロイドといった薬剤を使用しても効果不十分な方に対して行う高度な内科的治療のことをいい、生物学的製剤、JAK 阻害薬、S1P 受容体調節薬などが含まれます。

3 研究に用いる試料・情報の種類

試料:血清等

診療情報:診断名、年齢、性別、身体所見、検査所見(画像、血液検査、生理検査)等

4 研究組織

当院単独での研究です

5 情報の提供先・提供方法

当院単独研究につき提供先はありません

6 利益相反に関する事項

本研究は特定の企業等からの資金等の提供は無いため利益相反はありません。

7 お問い合わせ先

JA 北海道厚生連札幌厚生病院 (☎:代表 011-261-5331 内線 4238)

研究責任者:消化器内科(IBD センター) 福島 新弥

問い合わせ担当者:消化器内科(IBD センター) 福島 新弥